



【造船技術探究フィールドワークⅡ】

《目的・ねらい》

- 〔目的〕 地元の造船会社や金属製品を製造する会社での見学に総合工学の視点を持って取り組み、各産業分野の仕事内容、ひいては地域産業への理解を深める。
- 〔ねらい〕 地域産業の仕事内容についての理解を深める。

《実施内容》

- ◆新来島どつく・ケン・マツウラレーシングサービスでのフィールドワーク
- 日時 平成30年11月15日(木)
- 場所 株式会社新来島どつく
株式会社ケン・マツウラレーシングサービス
- 対象 機械造船科2年生 37名
- 内容 回流水槽試験等の見学・金属製品製造工程の見学



《生徒の感想・学んだこと》

- ・船やフォーミュラカーなどが完成するまでに、多くの人々の熱い思いが込められていることを学びました。
- ・地元にすごい技術をもつ会社が多くあることを知りました。
- ・「何事にもチャレンジ精神を持って取り組むこと」という言葉がとても印象に残りました。
- ・学校で習っていない色々なことを学べて勉強になりました。知らないことが多く、興味・関心を持つようになりました。
- ・学校で取り組む実習の作業が、いかに大切か分かりました。



《企業の方のコメント》

- ・見学しながら設計作業員等に積極的に質問しており、例年より多くの質問が出ていました。質問ができるだけの知識が身に付いてきている様子が見えたと感じました。
- ・興味を持って積極的な姿勢で取り組んでおり、話を聞く態度なども非常によくできていた。

《成果・今後の課題》

訪問した二社から、生徒の取り組む姿勢について、高く評価をいただきました。一方の企業の方からは、これはSPH事業に取り組んできた成果の一つではないか、という意見をいただきました。今後もしっかりと取り組んでいきたいと思っております。

